

	要 望 ・ 意 見 等	改 善 方 策 等
小学部	①子供を見てると学校の良さがとても感じられます。親としても大変満足しています。これからも変わらずよろしくお願いいたします。 ②P T A活動が活発と思えるが、まだ知らない者には不安に思える事もある。 ③今後も宜しくお願いします。	②保護者同士の交流がスムーズに行えるように、専門部や支部会の第1回目には自己紹介を行うようにしたり、P T A会員証を携帯したりしています。また、保護者同士の親睦が図れるようにP T A研修も楽しめる企画をしております。専門部や支部会においては保護者中心の運営を推進し、専門部においては年間活動計画を提示して見通しをもって活動できるようにしています。これからもP T A活動に是非参加していただき、周囲の保護者の方や役員に分からないことなどを安心して伝えていただければと思います。
中学部	① ⑤に関して、ほとんどの先生がたはAだと思います。たまたま、乱暴な言葉で指示をしている所を見かけてしまい、少し残念に思った事があったので、命令口調ではなくてやわらか言葉で指示をしてほしいなと思いました。子供が怯えてしまうと、学校がいになっちゃうのでは…？私は、楽しくでもきびしい所はきびしくしっかりとが理想なのですが…（先生と生徒が仲良いケースだったのかもですが、私が見た時は。） ②エアコンの付け方をもうちょっと考えてほしいです。	①教員は生徒のモデルとして生徒に使ってほしい言葉や行動を心がけたいと思います。また、生徒と関係ができており慣れてしまっていることも考えられますが、時折振り返ってみることが大切です。誤解を受けないよう普段から気を付け互いに注意し合っていきたいと思います。 ②熱中症指数計を用いて温度湿度管理をするとともに、児童生徒の健康状態を確認しながら、エアコンを適切に使用するように配慮していますが、今後もお気付きの点がありましたら御連絡をお願いいたします。
高等部	①担任、副担任の先生にとっても感謝しております。息子もよく学校の先生の話を楽しそうにします。 ②防災対策として引き渡し訓練時に気になったこと。本当の地震や火災のときに子供達の頭を守るために防災頭巾などがなかったこと、地べたに座っていたこと、正座していた子もいた。小学校や保育園でもブルーシートや小学校では必ず防災頭巾は購入し各自持っていたと思います。ブルーシートは学校、保育園でも所有しており何かのときは荷物置きや子供達の座る場所として使用していたと思います。体だけという考えもありますが身を守る物も必要ではないでしょうか。先生の中でヘルメットをかぶっていた人もいましたが子供達にも守るものがあると安心だと思います。 ③大変お世話になりありがとうございます。毎日楽しみに学校へ通っております。笑顔で学校生活ができていますと思います。 ④運動会やこぶし祭などで、保護者などの人数が増えているため先生と保護者の区別がはっきりと分かるようにしていただけると嬉しいです。（先生方は同じTシャツなどで統一するなど）	②防災頭巾に関してはタタメットというヘルメットを児童生徒全員分用意し各教室に保管し、訓練時はそれをかぶり頭部を保護しながら避難するようにしています。今回も避難時には使用しました。避難後は公園の駐車場での待機のためかぶってはいませんでした。 ブルーシートに関しては災害時の備蓄品として校内に準備してあります。災害時には安全に避難することを第一に考え、避難後に必要な備蓄品を学校から運ぶようにしています。今回は備蓄品を運搬するところまでは計画に入れていませんでしたが、実際に避難した場合は備蓄品を運び、避難所を設営することとなります。 ④揃いのTシャツ等を着用する予定はありません。お困りのときは担任をはじめ、顔見知りの職員にお声かけください。

高等部	⑤難しいかもしれませんが、学校行事（入学式、卒業式、運動会など）は近隣の小中学校と別の日でお願いしたいと思いますがいかがでしょうか。 ⑥先生の言葉遣いが乱暴なときがある。（生徒の名前を苗字だけで呼ぶ、君、さんをつけない） ⑦小学部からお世話になっており先生方のご尽力には本当に感謝しております。ただ、高等部に入ってから、指導が理解力の高い子に向けての内容になっているようで、ついていけない子がぼんやりしたり落ち着きなく過ごしている姿をしばしば見かけます。どの子にとっても貴重な学校生活ですので、より一人一人の力を伸ばせるようなその子に応じたご支援をお願いします。	⑤保護者のお気持ちは十分に理解しておりますが、各行事の実施に当たる諸事情を十分に検討し、本校の実施可能日を考えますと、日にちが重なってしまうことがあります。御不便をお掛けしてしましますが、御了承下さい。 ⑥以前にも呼称をつけて接していきましようとして話していますが、再度統一していきます。 ⑦理解力の高い生徒を中心に進めていく方針ではありませんが、ティームティーチングが発揮されていないことがあるようなので教員同士の授業内容の共通理解をより図っていきます。
-----	--	---